

SAPPORO



か



前田まちづくりセンターだより

vol.41

令和2(2020)年12月

# 架けはし



発行者 前田まちづくりセンター  
〒006-0816  
札幌市手稲区前田6条9丁目2-1  
TEL 683-4422 FAX 684-0297

前田まちづくりセンター発行の情報誌「架けはし」では地域の活動などをご紹介します。

## ふるさとの魅力新発見・再発見!

前田ふれあいまちづくり協議会が前田地区の小学生を対象に「小学生による前田まちのお宝発見コンテスト」を実施しました。43件の応募作品には、前田地区からのぞむ手稲山や軽川、前田公園のサイロなど子どもたちにとって魅力を感じるスポットが数多くおさめられていました。応募作品は1月14日(木)から17日(日)まで手稲駅あいくるで展示されますので是非ご覧ください。

最優秀賞「大好きな軽川にかかるにじ」



優秀賞「大すきながる川」



優秀賞「カラフルな軽川と手稲山」



審査員特別賞「サイロ」



審査員特別賞「手の上にのっている青虫ちゃん」



## 地域で様々な活動が行われました

### 前田公園と稲積公園を清掃しました



前田地区青少年育成委員会が前田地区・稲積地区の親子に参加を呼び掛け公園清掃（ゴミ拾い）を実施しました。

10月11日稲積公園には31名、10月18日前田公園には41名の親子が集まり、秋晴れのなか心地よい風を感じながら広い公園を歩き、ゴミを拾い集めました。

### 前田連合町内会で紅葉ウォーキングを実施しました



前田連合町内会では健康づくりの一環として前田森林公園でウォーキングを実施しました。

新川沿いの赤く染まったドウダンツツジや前田森林公園内のシラカバの黄金色の葉を楽しみつつ、カナル沿いのポプラ並木を清々しい空気を吸いながら歩きました。

## 野生動物と上手に付き合いましょう

前田地区では、新川、中の川、軽川沿いなどでキツネの目撃情報が相次いでいます。キツネはエキノコックス症の原因となることがあり、エキノコックス症とは、エキノコックスと呼ばれる寄生虫の卵が、ヒトの口から体内に入り、幼虫となって肝臓などに寄生し、肝機能障害などを起こす病気です。キツネは居心地が良いとその場所住みついてしまうので、地域ぐるみでキツネを近づけない環境づくりに取り組みましょう。

- ★ごみやコンポストが荒らされないようにゴミステーションやコンポストを管理
- ★エサとなる残飯や生ごみ、犬やネコのエサを放置しない
- ★大きな音を立てるなどしてキツネを追い払う
- ★木酢液（もくさくえき）などキツネが嫌がるものを散布する
- ★物置などは侵入されないように戸締りする。
- ★キツネへのエサやりは絶対にしない

### 新型コロナウイルス対策を続けましょう

- ★発熱があり医療機関に行くときは、かかりつけ医に**事前に電話**しましょう  
かかりつけ医がない場合は、救急安心センターさっぽろに電話してください  
電話番号 # 7 1 1 9 または 2 7 2 - 7 1 1 9
- ★対策を続けましょう  
手洗い、マスクの着用、体調不良の方の活動自粛、3密（密集・密接・密閉）の徹底的な回避

